

ホーム > サービスガイド > 先物・オプション取引 > 取引ルール

取引ルール (先物・オプション取引)

先物・オプションをご案内します。取引に関する詳細情報を記載しておりますので、各項目をお読みの上、お取引を行ってください。ご不明な点などございましたらお気軽にGMOクリック証券コールセンターまでお問い合わせください。

口座開設条件 証拠金について
完全前受制 値洗いについて
取扱銘柄 追加証拠金について
注文方法 不足金
注文時間、取引経路 受渡日
注文失効 決済
取引単位 税金
総建玉の上限

■口座開設条件

- 1. 100万円以上の金融資産をお持ちであること。
2. 先物・オプション取引口座開設時の口座開設基準として、80歳以下であること。
3. 現物取引経験が1年以上、または信用取引/先物・オプション取引の経験があること。
4. 「先物・オプション取引(口座設定約書)」、「株指指先物・オプション取引の契約締結前交付書面」、「先物取引(規程)」、「オプション取引(規程)」、「先物取引ルール」、及び「オプション取引ルール」の内容を熟読し、ご理解いただけること。
5. 「先物・オプション取引(口座設定約書)」、「先物取引」に関する確認書、及び「オプション取引」に関する確認書を読み替えていただくこと。
6. 常時、会員ページの「お知らせ」を確認していただけること。
7. 常時、当社からの電話連絡が行えること。
8. お客様の連絡先電話番号を正確にご登録いただくこと。
9. 当社証券口座開設済みであること。

【ご注意】

上記基準を満たしている場合であっても、審査の結果によっては口座開設のご希望が受け入れられない場合がありますのであらかじめご了承ください。なお、審査の結果については開示の可否に関わらず、すべて非開示とさせていただきます。

■完全前受制

当社では「完全前受制度」を採用しています。「買建可能枚数・売建可能枚数」の範囲内で、ご注文をお受けいたします。オプション取引の買注文は、「買付余力」の範囲内で受け付けます。「買建可能枚数・売建可能枚数」は、事前に入力していただいている証拠金の額、先物・オプション建玉の損益状況および必要証拠金等に基づき計算いたします。

■取扱銘柄

日経225先物取引 ミニ日経225先物取引 買建および売建 全銘柄
日経225オプション 買建および売建 全銘柄

■注文方法

【日経225先物取引、ミニ日経225先物取引】

新規注文は「先物新規」から、注文する「指値」と「限月」を選択してください。追済注文は「建玉一覧」から、注文する「指値」と「限月」を選択してください。

取引 新規買注文の場合は「新規一買」、新規売注文の場合は「新規一売」を選択してください。
指値 選択した指値が表示されます。
限月 選択した限月が表示されます。
取引数量 注文数量を入力してください。1回あたりの発注上限は、それぞれの総建玉の上限の範囲内で可能です。
指値/成行 指値注文のときは注文価格をご入力ください。成行注文のときは「成行」を選択してください。
注文方法 指値/成行 執行区分 注文の内容
寄成注文 成行 寄付 前場又は後場又はイブニングセッションの寄付に執行することを条件とした成行注文です。
引成注文 成行 引け 前引け又は大引け又はイブニングセッションの大引けに執行されることを条件とした成行注文です。
寄指注文 指値 寄付 前場又は後場又はイブニングセッションの寄付に執行することを条件とした指値注文です。
引指注文 指値 引け 前引け又は大引け又はイブニングセッションの大引けに執行されることを条件とした指値注文です。
指成注文 指値 指成 引けまでは指値注文として扱われ、その間の約定が一部でも成立しなかった場合は、自動的に引けの成行注文となります。

【ご注意】

「当日限り」のご注文では、日中取引からイブニングセッションへ、又は、イブニングセッションから日中取引への注文の引き継ぎはございません。日中取引大引けおよびイブニングセッション大引け時ご注文は失効します。

注文の有効期限

月曜 火曜 水曜 木曜 金曜 土曜 日曜
日中 イブニング 日中 イブニング 日中 イブニング 日中 イブニング 日中 イブニング
当日限り この期間のみ有効 この期間のみ有効 この期間のみ有効 この期間のみ有効 この期間のみ有効 この期間のみ有効
週末まで この期間のみ有効 この期間のみ有効 翌週の金曜日の日中まで有効

【日経225オプション】

新規注文は「オプション新規」から、注文する「限月」、「コールまたはプット」、「行使価格」を選択してください。なお、「限月」は画面右上より選択できます。追済注文は「建玉一覧」から、注文する「限月」、「コールまたはプット」、「行使価格」を選択してください。

取引 新規買注文の場合は「新規一買」、新規売注文の場合は「新規一売」を選択してください。
指値 「日経225オプション」が表示されます。
限月P/O 選択した限月、コールまたはプットが表示されます。
行使価格 選択した行使価格が表示されます。
取引数量 注文数量を入力してください。1回あたりの発注上限は、「新規一買」の場合は25,000枚、「新規一売」の場合は総建玉の上限の範囲内です。
指値 注文価格をご入力ください。なお、成行注文はできません。
注文方法 指値 執行区分 注文の内容
寄指注文 指値 寄付 前場又は後場又はイブニングセッションの寄付に執行することを条件とした指値注文です。
引指注文 指値 引け 前引け又は大引け又はイブニングセッションの大引けに執行されることを条件とした指値注文です。
有効期限 有効期限は「当日限り」となっております。
執行区分 「寄付」、「引け」、又は「指成」を選択することができます。
※デフォルトは「なし」になっています。

■取引時間

毎営業日の前場9:00~11:00、後場12:30~15:10、イブニングセッション16:30~19:00、但し、取引所休半日は9:00~11:10となります。

■注文時間、取引経路

当社のホームページは原則として24時間アクセス可能です。但し、メンテナンス期間については、会員ページのログイン不可、又は取引注文不可の場合があります。注文受付時間は日中取引 0:00~3:00 6:00~15:10 19:30~24:00 イブニングセッション16:15~19:00 となっております。なお、お電話での注文受付はございません(システム障害発生時を除きます)。

【ご注意】

- ・ 新たな限月の取引は、日中取引は取引開始日の6:00より、イブニングセッションは16:15より注文可となります。
・ 各限月の最終取引は、50日以前営業日の日中取引となります。
・ 営業日の11:00から12:10頃までの注文の訂正・取消は、取引所の処理が開始されるまで、訂正中・取消中のままの表示となります(訂正済・取消済の表示とはなりません)。

■注文失効

「週末まで」の注文で、価格の変動幅により買付余力がなくなった場合、約定前の注文は自動的に失効となります。

・金融商品取引所による取引規制

金融商品取引所が取引所に異常があるか認められる場合又はそのおそれがあるか認められる場合は、次のような規制措置が取られることがあります。

- 1. 取引価格の幅小
2. 証拠金の差入日時の繰上げ
3. 証拠金額の引上げ
4. 取引代金の決済日前における預戻受入れ
5. 先物取引の取引中止
6. 建玉制限

・弊社規制による取引規制

当社独自の判断により、個別の規制を行うことがあります。

■取引単位

日経225先物取引 日経225先物×1,000
ミニ日経225先物取引 ミニ日経225先物×100
日経225オプション 日経225オプション(価格×プレミアム)×1,000

■総建玉の上限

日経225先物取引 買建玉・売建玉それぞれ2,000枚まで
ミニ日経225先物取引 買建玉・売建玉それぞれ2,000枚まで
日経225オプション 買建玉:上限なし
売建玉:プット・コールそれぞれ200枚まで

※1回あたりの発注上限は、上記の総建玉の上限の範囲内で可能です。ただし、日経225オプション買建玉の1回あたりの発注上限は5,000枚です。

■証拠金について

・必要証拠金

必要証拠金は、新規建てを行う場合に必要となる証拠金のことをいいます。当社の必要証拠金は次の通りです。

日経225先物取引 1枚につきプライス・スキャンレンジ×12
ミニ日経225先物取引 1枚につき日経225先物の1単位あたりの必要証拠金の10分の1
日経225オプション(買建) 1枚につきプライス・スキャンレンジ×12
日経225オプション(売建) 概算受渡代金(買建代金+手数料(税込))

※ プライス・スキャンレンジは、過去一定期間における原資産の日々の変動幅(高値)に基づき、大証証券取引所が定めるSPAN1(マージナル)です(現在のプライス・スキャンレンジは「大証証券取引所のホームページ」より確認することができます)

・証拠金所要額

証拠金所要額とは、お客様の建玉を維持するために必要な証拠金の額をいいます。証拠金所要額は次の計算式により計算されます。(買建オプションと売建オプションを比較して多い方の枚数)×プライス・スキャンレンジ×12+(売オプション価値の総額-買オプション価値の総額)
※ 但し、(売オプション価値の総額-買オプション価値の総額)がマイナスの場合はゼロとします。

■値洗いについて

値洗い(ねあらい)とは、建玉を毎日の清算指値(大証発表の清算指値)で日・評価替えをし、その評価差損益を控算することです。イブニングセッションでの建玉は、翌営業日の清算指値で値洗いされます。当社の場合、現在の口座の含み益・含み損を計算し、毎日、評価損益を計算することにより、値洗いの必要があるかどうかを判断しています。

・参考リンク

http://www.gose.or.jp/nd_oppn.html

■追加証拠金について

お客様の受入証拠金の額は、毎営業日引け後に値洗いします。お客様の受入証拠金額が証拠金所要額を下回った場合、追加証拠金(追加)として証拠金所要額回復相当額を先物・オプション取引口座にご入金していただく必要があります。

【ご注意】

- ・ 追加証拠金発生時のご連絡は、会員ページの「お知らせ」により行います。原則として電話によるご連絡は致しませんのでご了承ください。
・ 株式取引(現物取引・信用取引)口座で余力がある場合は、株式取引口座からの指替手続きのみで入金は完了します。
・ 金融機関等から入金された現金は直接先物・オプション取引口座に反映されません。株式取引口座より指替手続きをお願いします。当該指替手続きが行われていない場合、先物・オプション取引口座で入金されたことになりませんのでご注意ください。
・ お客様の株式取引口座において追加保証金等が発生している場合、当該株式取引口座への入金が入金優先となります。その場合、先に株式取引口座の余力を回復した後でなければ、先物・オプション口座への指替手続きが出来ませんのご注意ください。
・ 追加保証金の入金がない場合で、株式口座で余力がある時は、当社の任意で現金の指替を行います。
・ 本ご注意は、次の「■不足金」の場合でも適用されます。

【保証の期日】

保証発生日の翌営業日の正午まで

【保証の期日を超過した場合】

保証発生日の翌営業日の午後16時以降、お客様の先物・オプション取引口座の建玉のすべてを任意決済させていただきます。任意決済を行った際の手数料は、次の通りとなります(すべて税込)。

日経225先物:取引金額に対して0.0105% (最低手数料なし)
ミニ日経225先物:取引金額に対して0.0105% (最低手数料なし)
オプション:約定代金の0.09% (最低手数料300円)

■不足金

建玉の増減による損益相当額がお客様の先物・オプション口座でない場合、不足金が発生し、当該保証の受渡日(お客様の口座の翌営業日)までに入金をしていただく必要があります。受渡日までで不足金の入金がない場合、当社の任意によりお客様の株式口座にある現金の指替手続きを行います。お客様の株式口座に不足金を充当するに十分な余力がない場合、お客様の先物・オプション取引口座にあるすべての建玉の任意決済を行います(任意決済手数料は保証の期日超過の時と同様)。それでも不足金が解消されない場合は、不足金の解消に必要な範囲内で、次の順序によりお客様の建玉、若しくは保有株を任意決済させていただきます。

- 1. 信用取引による建玉(任意決済手数料は、取引金額に対して1.0%)
2. 現物取引による保有株式(任意決済手数料は、取引金額に対して1.0%)

■受渡日

日経225先物取引、ミニ日経225先物取引及び日経225オプション取引の受渡日は、転売・買戻しを行った日の翌営業日です。したがって、イブニングセッションの受渡日は、転売・買戻しを行った日の翌々営業日となります。

■決済

【日経225先物取引、ミニ日経225先物取引】

- 下記のとおり決済方法があります。
1. 反対売買による決済
取引最終日まで、買建の場合は転売、売建の場合は買戻しをすることにより決済する方法です。
2. 特別清算指値による決済
最終取引日までに決済されなかった建玉は、最終取引日の翌営業日に算出される特別清算指値(SQ)により決済が行われます。SQとは、取引最終日の空日の株指指対象銘柄の始値に基づき算出する特別な指値のことです。
・ 売建玉の場合:決済代金=(建玉単価-SQ値)×建玉量×乗数-(手数料+消費税)
・ 買建玉の場合:決済代金=(SQ値-建玉単価)×建玉量×乗数+(手数料+消費税)
・ 日経225先物取引の乗数は1,000、ミニ日経225先物取引の乗数は100となります。

【日経225オプション取引】

- 1. 反対売買による決済
取引最終日までに行われる決済方法で、買方は転売、売方は買戻しにより取引代金を控算することで行います。
2. 権利行使と権利放棄
取引最終日まで反対売買されなかった建玉は、取引最終日の翌日において自動的に権利行使あるいは権利放棄されます。建玉の権利行使もしくは権利放棄は、SQ値と権利行使価格の以下の大小の関係によって決まります。
・ オットオプザナー(SQ値<権利行使価格)の場合
オプションは自動承認します。
【ご注意】
オプションの自動権利満額時は手数料(税込)はかかりません。
・アウトオプザナー(コール)ではSQ値<権利行使価格、プットではSQ値>権利行使価格の場合
オプションは自動承認します。
【ご注意】
オプションの自動権利満額時は手数料(税込)はかかりません。
・インザマネー(コール)ではSQ値>権利行使価格、プットではSQ値<権利行使価格の場合
オプションの建玉は自動行使されます。

買方の場合 SQ値と権利行使価格との差額に相当する値から手数料を差引いた金額が受取代金となります。
コールオプション (SQ値-買建玉の権利行使価格)×数量×1,000-(手数料+消費税)=受取代金
プットオプション (買建玉の権利行使価格-SQ値)×数量×1,000-(手数料+消費税)=受取代金
【ご注意】 権利行使による決済で手数料(税込)により決済がマイナスとなる場合、当該マイナス分の請求は行いません。
売方の場合 SQ値と権利行使価格との差額に相当する値に税込手数料を加えた金額をお支払いいただくこととなります。オプション取引における権利行使が行われた場合は、売建玉を有するお客様に割当てます。
コールオプション (SQ値-買建玉の権利行使価格)×数量×1,000+(手数料+消費税)=お支払い代金
プットオプション (買建玉の権利行使価格-SQ値)×数量×1,000+(手数料+消費税)=お支払い代金

■税金

【課税方法】

申告分離課税

【損益通算】

有価証券先物取引、有価証券指値先物取引、有価証券オプション取引に係る利益損益(差金決済による売買損益に限る)及び商品先物取引(商品)の受渡しが行われるものを除く)に係る利益損益との通算が可能
※現物取引及び信用取引の譲渡差損益や外国為替証拠金取引の譲渡差損益と損益を通算することはできませんのご注意ください

【課税方法】

申告分離課税

【税率】

20% (国税16%+地方税5%)

【損失の繰越】

平成16年以降の決済により生じた損失の額のうち、その年ご超過しきれない金額については、翌年以降3年間つわたり、繰越控除されます。

変更履歴

2007年12月9日 社名変更による変更等

- ・完全前受制
・先物・オプション取引ルール

変更履歴

2007年12月1日 イブニングセッション開始による変更等

- ・完全前受制
・注文方法
・注文時間、取引経路
・注文失効
・総建玉の上限
・値洗いについて
・追加証拠金について
・受渡日
・決済

先物・オプション取引ルール

2007年9月30日 金融商品取引法の完全施行による変更等

- ・口座開設条件
・注文執行
先物・オプション取引ルール